第十二号

びっくり！エコ新聞

小学校のみんなは、かぞくといっしょにみてね

びっくり！エコ実行委員会
MAIL：info@eco100.jp

誕生！食ロスゼロレンジャー

賞味期限を正しく知ろう！

これは、そうたとはるかの二人が食品ロスをレスキューする「食ロスゼロレンジャー」になるまでの物語。

エコ～ると京大メンバーもレンジャーとして頑張ってます！

第一章　賞味期限・消費期限って？

はるか「あれっ、このクッキー、昨日で賞味期限が切れてる！まだ食べられそうなのに捨てないといけないの？」

ごみ箱に捨てようとするとその瞬間、どこからかおばあさんが隣にやってきて言いました。

おばあさん「ちょっとお待ち！さては君たち、賞味期限についてよく知らないようじゃな」

そうた「おばあさんは誰？」

おばあさん「君たちを、食品ロスを削減するため日々戦う『食ロスゼロレンジャー』にするためにやってきたのじゃ。食品ロスについて学んで、アイテムを集め、レンジャーとなっておくれ。」

そうた＆**はるか**「とりあえず、やってみよう！」

おばあさん「さっそく質問じゃ。『賞味期限』とはどういう意味かな？」

そうた「えっと、その日までに食べないといけないという期限かな？」

おばあさん「賞味期限とは、袋や容器を開けずに、適切に保存していたときに品質が変わらずにおいしく食べられるめやすのこと。期限が過ぎたからといって食べられなくなるわけではないのじゃ」

はるか「おいしく食べられる目安？わたしのクッキーは捨てなくてよかったんだね！」

おばあさん「ただ、賞味期限が切れたものを食べるときは大人に相談してから食べるのじゃよ。それにすでに開けてある食べ物は期限に関係なく早めに食べきることも大切じゃ。」

そうた「そういえば、『消費期限』の書いてある食品もあるのを見たことがあるよ。これはどこが違うんだろう？」

おばあさん「よく気がついた！消費期限は書いてある年月日時まで、安全に食べられる期限のことなのじゃ。消費期限のついた食品は、切れる前に食べる方がいいのじゃ。賞味期限はお菓子・レトルト食品などのいたみにくい食品、消費期限はおにぎり・お弁当などのいたみやすい食品につけられているという違いがあるのじゃよ。」

はるか「なるほど～。賞味期限と消費期限の意味の違いをきちんと理解することも大切だね！」

レンジャーベルトをゲットした二人は、食ロスゼロレンジャーへの道を進み始めたのだった。

第二章　レスキューするためのお店の取組

おつかいでスーパーに来た二人。牛乳を選んでいると、またあのおばあさんが現れました。

おばあさん「牛乳を選ぶときにも、選び方次第では食品ロスを削減できるのじゃよ。牛乳をよく見てみるとヒントがあるぞ。」

そうた「並んでいる牛乳、よく見ると奥にある牛乳ほど少し日付が新しい気がする。つまり賞味期限が長いということかな。」

はるか「でもどっちの牛乳を選べばいいのかな？」

おばあさん「ここで知ってほしいのは、食品ロスは家の中だけではなく、スーパーなどのお店でも大きな問題となっているということじゃ。君たちは明日飲む牛乳をお店で買うとき、賞味期限が3日後と5日後の商品が並んでいたら、どちらを選ぶかな？」

そうた「明日飲むんだからどちらでもいいや。」

はるか「なんとなく安心だから残りの賞味期限が長い方を選じゃうな…」

おばあさん「そう。みんなついつい賞味期限が長いほうを買ってしまうのじゃ。でも、お店としてはいつも賞味期限が短くなったものを手前の方に置いて、選んでもらえるように努力しているんじゃぞ。」

そうた「そうだったんだ。でも同じお金を払っているのだから新鮮な方を買っても良さそうじゃない？」

おばあさん「問題は、そうすることでお店からの廃棄が増えてしまうことなのじゃ。それにせっかく手前に期限の近いものを並べ少しでも早く手に取ってもらいたいというお店の努力を無駄にしてしまう。」

はるか「お店の中のことは、わたしたちには何もできないのかな？」

おばあさん「そんなことはないぞ。買い物をするときに、すぐに食べる商品は、手前にある期限の近いものを選ぶのじゃ。たったこれだけで、お店から出る食品ロスは大幅に減らすことができるのじゃよ。」

そうた「それならぼくたちでもお店の食べ物をレスキューできるね！」

おばあさん「お店はお客様がやすのこと。期限が過ぎたからといって食べられなくなるわけではないのじゃ。」

はるか「おいしく食べられる目安？わたしのクッキーは捨てなくてよかったんだね！」

おばあさん「ただ、賞味期限が切れたものを食べるときは大人に相談してから食べるのじゃよ。それにすでに開けてある食べ物は期限に関係なく早めに食べきることも大切じゃ。」

そうた「そういえば、『消費期限』の書いてある食品もあるのを見たことがあるよ。これはどこが違うんだろう？」

おばあさん「よく気がついた！消費期限は書いてある年月日時まで、安全に食べられる期限のことなのじゃ。消費期限のついた食品は、切れる前に食べる方がいいのじゃ。賞味期限はお菓子・レトルト食品などのいたみにくい食品、消費期限はおにぎり・お弁当などのいたみやすい食品につけられているという違いがあるのじゃよ。」

はるか「なるほど～。賞味期限と消費期限の意味の違いをきちんと理解することも大切だね！」

レンジャーベルトをゲットした二人は、食ロスゼロレンジャーへの道を進み始めたのだった。

おばあさんから与えられたミッションを実行し、その様子をレポートに書こう！

求む！レンジャー活動レポート

全員に、京都大学から発行する「食ロスゼロレンジャー認定証」をプレゼント！
優秀なレポートは市内の目立つ場所に展示されるかも!?
詳しくは中面を見てね！

SDGs KYOTO TIMES　検索　食ロスゼロレンジャーについては、こちらもチェック！

第三章　自分たちにもできる食品レスキュー

おばあさん「食品ロスゼロレンジャーには5つのミッションがあるのじゃ。これはどれも食品ロスを削減するために大切な行動じゃ。」

はるか「食品ロスの削減って、わたしたちにもできることがたくさんあるよね。わたしは家族に食品をレスキューするための協力をしてもらって、食ロスゼロレンジャーの仲間になってもらおうかな！」

そうた「ごはんは毎日食べるからこそ、毎日続けていくことが大切なんだね。」

おばあさん「その通り。最後に大事だから、期限が近いものから順番に取ってください、とはいえ言いにくいんじゃ。でもお店の人だって食品を捨てるのは悲しいからレスキューするための努力をしているんじゃよ。」

はるか「わたしたちも牛乳はすぐに飲んでしまうだろうから、手前から順番に買う方がいいね！」

二人はマントを手に入れたいよいよ最後の課題に挑む！

とっておきのアイテムをプレゼントしよう。それがこの『ロスしま宣言』じゃ。食べきれずに無駄にしがちなものをここに書いて、冷蔵庫に貼っておくのじゃ。何より、食べ物や作ってくれた人への感謝の気持ちを忘れてはならんのじゃよ。」

はるか「毎日見る所に貼っておくと思い出しやすいね！」

そうた「まずは冷蔵庫の中の食べ物の期限を確認してみよう！」

おばあさん「これで君たちも立派な食ロスゼロレンジャーじゃ。毎日ロスゲーム活動しながら、いっしょに取り組む仲間も増やしていっておくれ！ではさらばじゃ。」

はるか「おばあさん、次のレンジャーを生み出したいっちゃった！」

そうた「これからが始まりだね！さっそく食ロスゼロレンジャー出動だ！どんどんレスキューするぞ！」

裏面にあるので切り取って使おう！

参考文献
消費期限と賞味期限：農林水産省 HP
https://www.maff.go.jp/j/syouhi/kouhou/panfu/pdf/shouhi_kigen_2.html
（2021/02/4 閲覧）

第4回 SDGs問答 ▶2021年5月5日(水) 15:00～17:00 オンライン

国連の持続可能な開発目標（SDGs）について、もやもやしていることや、自分にできること、世代を超えて話し合いませんか？ 今回のテーマは「食ロス削減」です！

出演を希望する小中高生募集！「食ロスゼロレンジャー」に挑もう！

問答に参加してくださる先輩レンジャーは……

京都市長　門川大作

奈良屋記念杉本家保存会　料理研究家（京都の家庭料理）　杉本節子

京都府飲食業生活衛生同業組合 理事長（京都嵐山 廣川店主）　牧野廣二

申込み方法

◎出演希望の方：4月末までにメール（ecocheck@eprc.Kyoto-u.ac.jp）にて名前、年齢／学年、聞いてみたい事項を知らせてください。当日、zoom接続できるか、京都大学に来られる人に限ります。5月1日までに決定し連絡します。

◎ZoomやYouTubeにて視聴したい人
申込みは、こちらのフォームかメールにて。
https://forms.gle/XkoqdKM4LbgaDjPJA
★過去の問答はこちらから／
https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/sdgs-qa/

どなたでも参加可能です

食品ロス削減を含むSDGsの達成には、みなさんの力が必要です！一人でも多くの食ロスゼロレンジャーの誕生が必要です。私も食ロスゼロレンジャーの一人という気持ちです。一緒にがんばりましょう！

手にしておられる「mottECO」とは？ 詳細なメッセージとあわせてWEBをチェック

SDGs KYOTO TIMES　検索

小泉進次郎 環境大臣（環境省提供）

広がるSDGs学習の輪！

みなさんからも「こんな学習しています！」「こんなことやってみたいので助けてください！」などのお声をお寄せください。

ELCASレポート「全国の高校生とオンラインで学び深めたSDGs」

京都大学が高校生向けの体験型学習講座として実施しているプログラム（ELCAS）の「環」として、京都大学地球環境学堂浅利美鈴研究室では2020年度、漫画『サザエさん』を出発点に、SDGs持続可能な暮らしについての基礎的な知見を獲得し、さらに日常生活で行動してもらうことを目的に「SDGs持続可能な暮らし～漫画などから探求・考察する～」とのテーマで、オンラインで講座（合計4回）を行いました。

全国から集まった高校生30名は、古いサザエさんの漫画に時代の流れを感じつつ、現在の暮らしやSDGsと関連付けながら、自分なりに考察を深め、和気あいあいとしたグループ討議が行われました。最終回では「銭湯でSDGs」「プラスチック問題とSDGs」「食品ロス問題とSDGs」など様々なテーマで発表が行われました。

使用教材と参加した学生からの熱いメッセージ

参加した高校生からは「SDGsと様々な問題とを結び付け多方面から解決策を考えることができる」「今後も自分でやりたい学問とSDGsを繋げて考えていきたい」といった声が寄せられ、オンラインながらも充実した時間を共にできたことがわかりました。

なお、本紙で紹介している「今日も明日もSDGs第二弾」で、高校生とは思えない発表の様子を見ることができますので、ぜひアクセスしてみてください。

京都と北海道の小学校がSDGsでつながった！

2021年1月19日、京都市立安朱小学校5年生28名と、北海道教育大学附属釧路小学校5年生50名がzoomを使って意見交換授業を開催しました。10グループに分かれ、ファシリテーター（京都大学生ら）の進行で、ポスター等を使い全員が発表しました。

安朱小からは疏水や琵琶列堂等を紹介し、大好きな地域を守るため「節電」「ごみ削減」などの自分たちの活動を、SDGsと関連付けながら発表しました。附属小からは、阿寒湖周辺の森やシマフクロウなどの絶滅危惧種を守るための活動について発表しました。

安朱小の児童は、再エネはソーラーパネルの設置場所によっては自然破壊になることに気づき、附属小の児童は、SDGsについて知り、ごみ分別なども自然を守ることにつながることに気づくことができました。オンラインだからこそ実現できた交流は、印象に残る体験になりました。

楽しく学べる「今日も明日もSDGs」オンライン教材

1回30分でSDGsを自分事化することを目指して、京大生がナビゲートするオンライン番組（無料）です。17回の放送第一弾「2020年11月～」、第二弾「2021年2月～」を、YouTubeにて無料公開中！

SDGsを知るにはまずは第一弾！毎回各ゴールをテーマに、17回でSDGsがまるわかり！ゴールの紹介だけでなく、関連するニュース、企業の取り組み、世界の国からのレポートなど様々な視点からSDGsを考えます。

第2弾はプラスチックから考えるSDGs！誰もが使っているプラスチックとの持続可能な暮らしを、SDGsの各ゴールから考えています。

番組内では他にも一度見れば記憶に残るとこ間違いなしのマイボトルダンス、今日のSDGsクイズ、身近な野鳥など楽しいコーナーもたくさん！

友達と、家族と、おうちで、学校でこの機会にSDGsを学び直してみませんか？

まずは、YouTubeにて「今日も明日もSDGs」で検索！

https://www.youtube.com/channel/UCUgNYIfCQw1ZO8RQZ7_dXgA

京北をSDGs学習拠点に！京都京北小中学校『ふるさと未来科』におけるSDGs関連学習

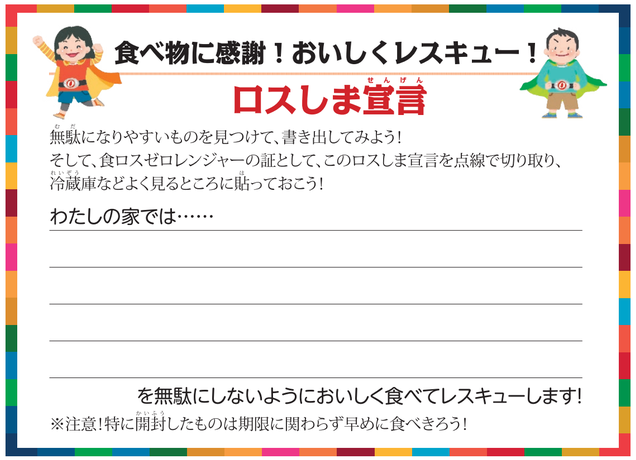
京都の美しい里山の一つ、京北地域。ここをSDGs学習拠点にしようと、様々な取り組みが始まっています。例えば、京都京北小中学校は、京都超SDGsコンソーシアムとも連携して、2020年夏より、SDGs学習の推進に取り組んでいます。

特に8年生（中2）は『ふるさと未来科』総合的な学習の時間において「京北未来プロジェクト　～持続可能な未来のために～『京北のための"with コロナ"イベント』」をテーマに授業を進めてきました。

プラッシュアップの場として2021年2月19日には、元京北第一小学校にて「京北SDGs学習発表・交流会」を開催しました。今後、さらに多くの方に関与してもらえる機会を持つことができればと考えています。応援お願いいたします！

※京都大学「京都・農山村のSDGs教育拠点化」研究として、一部、日本生命財団の助成を受けて実施しています。

楽しいアイデアの例
- Let's show your WOOD WORKING
- オシャレな天体観測～まったり・ほっこり～
- 京eスポーツ
- 京北フェスタ
- 自転車、バイクで自然を満喫しよう！
- 木工作品フリーマーケット
- 京北満喫BBQ＆ゆるゆるハイキング

supported by
ESN　KYOCERA　三洋化成 Sanyo Chemical　京都市児童館学童連盟
Daiwa House　Daiwa Lease　株式会社セブン&アイHLDGS　SANKYO　工の森京都
HULIC　Wacoal　楽天信託株式会社　Switch.tiff　JEE
JT　日本ウエスト株式会社　YASUDA SANGYO GROUP
RICOH　econominit　京都有機質資源株式会社　Sustainable Food-chain Association
（順不同）

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学地球環境学堂 浅利研究室
びっくり！エコ新聞事務局
Mail：ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp